



ココロでちょっとひと休みの心の診療所 **マルシェ株式会社**

# 株主通信

## 第50期 | 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

### 第50回定時株主総会決議ご通知

2022年6月26日開催の当社第50回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

記

#### 報告事項

第50期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)事業報告及び計算書類の内容報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。

#### 決議事項

##### 第1号議案 資本金の額の減少の件

本件は原案通り承認可決されました。なお、資本金の額の減少がその効力を生ずる日は、2022年7月1日を予定しております。

##### 第2号議案 定款一部変更の件

本件は原案通り承認可決されました。

##### 第3号議案 取締役4名選任の件

本件は原案通り承認可決され、加藤洋嗣、熨斗和之、持永政人、山内英靖の4氏が再選され、それぞれ就任いたしました。

##### 第4号議案 会計監査人選任の件

本件は原案通り承認可決され、会計監査人にOAG監査法人が選任され、就任いたしました。

なお、本総会終了後の取締役会において、代表取締役に加藤洋嗣氏が選定され、就任いたしました。

#### 期末配当について

2022年2月14日に当社ホームページでお知らせいたしました通り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、財政状態及び経営成績は多大な影響を受けております。このような状況のもと、今後の安定的な経営のために手元資金を確保し、内部留保の充実を図ることが最重要課題であると考え、現状の業績数値や今後の業績見通しを総合的に勘案し、誠に遺憾ながら2022年3月期の期末配当金を無配とさせていただきます。株主の皆様には、心よりお詫び申し上げますとともに、早期に復配ができるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 会社概要

【商号】 マルシェ株式会社  
 【英訳名】 MARCHE CORPORATION  
 【設立】 昭和47年9月8日  
 【所在地】 〒545-0021  
 大阪市阿倍野区阪南町2-20-14  
 電話 06-6624-8100(代表)  
 【資本金】 15億1,053万円

#### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会 3月31日  
 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日  
 その他必要があるときはあらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人及び  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
 電話 0120-094-777 (通話料無料)

電子公告により行います。  
 公告方法 <https://www.marche.co.jp> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 100株 | 証券コード 7524

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。





株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

又、日頃より当社グループ店舗をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が断続的に発生し、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されるなど、先行きの不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、断続的な自治体からの営業時間短縮及び酒類の提供の中止・制限にかかる要請が実施され、営業制限の要請を受けたことにより不要不急の外出や大人数での飲食を控える傾向も根強く、厳しい事業環境が続いております。

又、資源価格の高騰と円安による食材価格やエネルギー価格の上昇リスク、海外からの輸送問題による原材料確保のリスク等、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社は、中期ビジョンとして「人・美味しさ・楽しさ」をキーワードに、地域社会から「あってよかった」と思ってもらえる「心の診療所」創りを目指し、当社の行動指針「活気・味・真心」の実践を浸透させることで、中期ビジョンの実現に取り組んでまいります。

### 既存直営店モデルの再構築と価値の向上

FC加盟店の模範となるべく、既存直営店舗モデルの再構築と価値の向上が必要であると考えております。

当社主要業態である「八剣伝」のブランド再構築として、



上記3つのフェーズを進め、既存顧客の再来店と新規顧客の来店へ繋げると共に、中食市場へのアプローチとする「街の焼鳥

屋さん」の併設を促進してまいります。

### 新業態の事業確立

酒類のみに依存しない業態として、2019年にスタートした新業態「餃子食堂マルケン」の事業確立に努めてまいります。収益モデルの確立として、自家製餃子の磨き上げ及びブランドPRに注力し、店内店外販売を強化すると共に、中食市場へのアプローチとする「生餃子直売所」の併設も促進してまいります。

### 人財育成による組織力の向上

従業員一人一人の成長がお店の成長となり、ひいてはそれが会社組織全体の向上に繋がると考えております。そのために、従業員への教育・研修を社内研修だけに留めず、多くの講義を受けることができる社外研修も積極的に参加することで、更なる個々の成長に繋げてまいります。又、次世代の経営陣を育成する「経営塾」、幹部候補生を育成する「リーダー勉強会」等、階層別研修にも力を入れております。加えて、人事評価制度や表彰制度の見直しを図ることで、従業員が活き活きと働ける環境づくりに努めてまいります。

### SDGsへの取り組み

持続可能な開発目標の実現に向けて、「八剣伝」では、国産種鶏・飼育米給餌・鶏糞リサイクルにより、持続可能性に配慮した鶏肉の特色JAS認証を受けた「純和鶏」を用いた商品を販売しております。又、ペットボトルキャップを回収し、資源の再利用・売却を行い、その寄付金で開発途上国にワクチンを贈るエコキャップ運動にも取り組んでおります。加えて、ダイバーシティマネジメントの取組みの一環として、外国人材の積極的な雇用促進や、女性が活躍できる職場環境の整備を進める等、持続可能な企業体制づくりへと取り組んでまいります。

### 競争力強化のためのリスク管理体制の見直し及びコーポレートガバナンスの強化

小売店との垣根を越えた競争による競争が更に激しくなることに加え、労働需給の逼迫や物流経費の上昇等により経費が圧迫しやすい経営環境にあり、経営効率の向上と、競争力を強化するためにも、全社的リスクマネジメントシステムの強化に努めてまいります。又、可能な限りコーポレートガバナンス・コードを意識した透明性の高いガバナンス体制の構築を推し進めていくことにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

2022年6月吉日

代表取締役

加藤 洋嗣

## 業態変更

# ニュースイコデン

## » 新店舗紹介

3/24  
オープン

岩倉店  
愛知県岩倉市



3/28  
オープン

堀切菖蒲園店  
東京都葛飾区



3/30  
オープン

寝屋川店  
大阪府寝屋川市



投資コストを抑え、既存業態の設備を活かし、焼そばセンター岩倉店、寝屋川店、八剣伝堀切菖蒲園店の3店舗を、酔虎伝派生型のニュースイコデンへ業態変更いたしました。

又、ニュースイコデン阿倍野店では配膳ロボットの導入を行うなど新たな取り組みを行っています。



配膳ロボット



地域型居酒屋の強み

八剣伝ブランド  
再構築  
プロジェクト  
スタート

「本格炭火やきとり屋」を追求

八剣伝ブランド再構築として3つのフェーズ(1. QSCA向上策、2. 焼鳥の価格改定、3. 高品質メニューの導入)を進め、既存顧客の再来店と新規顧客の来店へ繋げると共に中食市場へのアプローチとする街の焼鳥屋さんの併設を促進してまいります。



炭火焼  
渾身の  
やきとり  
八剣伝

やきとり  
全品 100円税込 110円  
全品国産鶏肉を使用



12/9  
オープン

里庄店  
岡山県浅口郡里庄町



1/17  
オープン

高浜店  
愛知県高浜市



街の焼鳥屋さん 全国37店舗展開中!!



50店舗体制へ向けて

» ランチ営業展開



卵とじ醤油ら一麺

天津飯

2025年3月期での50店舗展開へ向けて、従来の居酒屋業態だけでなく立地条件に応じてランチ営業店舗、ラーメン業態「卵にしやがれ」の展開の推進を行うと共に、テイクアウト販売強化の推進として「生餃子販売所」を新たに2店舗展開しております。

» 生餃子直売所の展開

4/  
28  
オープン

JR大久保店  
兵庫県明石市



4/  
28  
オープン

JR魚住駅前店  
兵庫県明石市





マルシェグループでは持続可能な社会への開発への取り組みとして、様々な取り組みを行っております。

国産種鶏・飼育米給餌・鶏糞リサイクルにより接続可能な特色 JAS 鶏肉としての認証を受けた「純和鶏」を八剣伝業態で使用しております。



純国産鶏種  
**純和鶏**



ふるさと応援団マルシェ

我が国は、今後人口減少し、2040年には地方自治体の半数が消滅すると言われております。加えて、第一次産業従事者の高齢化により、過疎化、限界集落化が進んでいます。



そこで食を通じて、まちづくり・むらづくりを志す小規模な市町村の方々と共に、商品づくりを行い、当社グループ店舗にて、それらの産品をお客様にご紹介する取組みの一環として、北海道清里町のじゃがいも焼酎「清里」を販売しております。

## マルシェ愛の募金

当社では加盟店含む全店舗において、お客様、株主様、取引先様、従業員等から善意を募り、又、株主優待券からの善意を含めて「マルシェ愛の募金」として各団体等へ寄付を行っております。2022年3月期は、総額1,541,106円(1,158,300円は株主優待ご飲食券による寄付)が集まり、それを右記の通り寄付させて頂きました。

国産エコ備長炭の導入

従来から、東南アジアからの輸入木材を使用した炭を使用しておりましたが一部店舗においては国産木材を使用した炭を使用しております。国産の木材を使用することで輸送距離を削減し、搬送に伴うCO2発生量を削減し環境への負荷軽減への取り組みを推進しております。



外国人材雇用

人材にも多様性を持たせることで雇用門戸を幅広く開放し、ダイバーシティの手法を取り入れていくと共に、持続可能な企業体制づくりへと取り組んでいきます。



愛の募金	
日本赤十字社(ウクライナ人道危機救援金)	¥841,106
東日本大震災みやぎ子ども育英募金	¥200,000
東日本大震災ふくしま子ども寄附金	¥200,000
世界の子どもにワクチンを	¥100,000
グリーンベルト運動	¥100,000
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	¥100,000
合計	¥1,541,106

